

伊勢原工場 環境方針

不織布製品の生産、設計開発を行う伊勢原工場は、事業活動と環境保全の両立の重要性を認識し、環境に配慮した工場運営を実践する。
このために、環境マネジメントシステムを効果的に運用し、また継続的に改善する。

1. 伊勢原工場の事業活動に係る環境側面、環境影響を十分に特定し、環境マネジメントシステムに基づく環境管理の取組みを継続的に改善することにより、環境汚染予防及び環境保護への活動を推進する。
2. 適用される環境関連その他法規制、及び当社が同意する利害関係者の要求事項を順守する。
3. 伊勢原工場の状況に応じた環境目標を設定し、実施計画を立てて実行し、その達成状況を分析・評価することで環境パフォーマンスの向上を図る。
具体的には次の活動を推進する。
 - ・大気汚染・水質汚濁の予防
 - ・省資源・省エネルギーの推進
 - ・廃棄物の削減及び資源リサイクルの推進
 - ・敷地境界騒音の管理
 - ・環境負荷の小さい製品の設計開発
 - ・製品及び材料の有害化学物質の管理
 - ・緊急時の適切な対応
4. 教育・訓練及び日常の環境管理活動を通じ、従業員に環境方針を周知徹底し、その実行を促進する。
5. 環境マネジメントシステムに係る内部及び外部のコミュニケーションを適切に行う。
6. この環境方針は利害関係者に公表する。

2017年 1月 25日

タピルス株式会社

代表取締役社長 大野 万 藏